

熊野川河道掘削土砂を活用した高台整備が完成

～鮎田地区高台整備竣工式を、紀宝町・鮎田区が開催～

－紀南河川国道事務所－

熊野川では、平成23年台風第12号の甚大な被害を受け、平成23年度から平成28年度にかけて河川激甚災害対策特別緊急事業、平成29年度から令和3年度にかけて「緊急対策特定区間」を設定し、河道掘削等を実施してきました。

三重県南牟婁郡紀宝町では熊野川の河道掘削土砂を活用し、津波や洪水時の避難場所として高台整備が進められています。今春、鮎田地区高台整備が完了し、紀宝町・鮎田区主催のもと竣工式が開催されました。

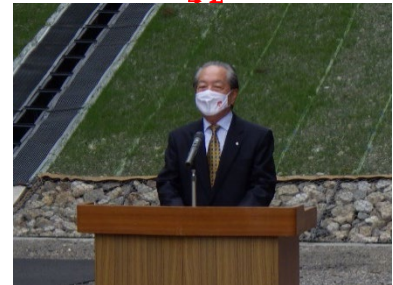
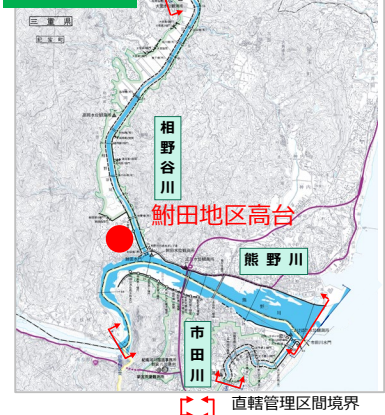
竣工式 概要

- 日 時：令和 3年 4月23日(金) 10:00～10:30
- 会 場：鮎田地区高台
- 主 催：紀宝町・鮎田区
- 出席者：西田町長、向井町議会議長、荻野総務産業常任委員長、東口鮎田区長、川尻紀南河川国道事務所長、地域住民約30名



一時避難所(TP+20m)で、完成した鮎田地区高台を前にテープカット

位置図



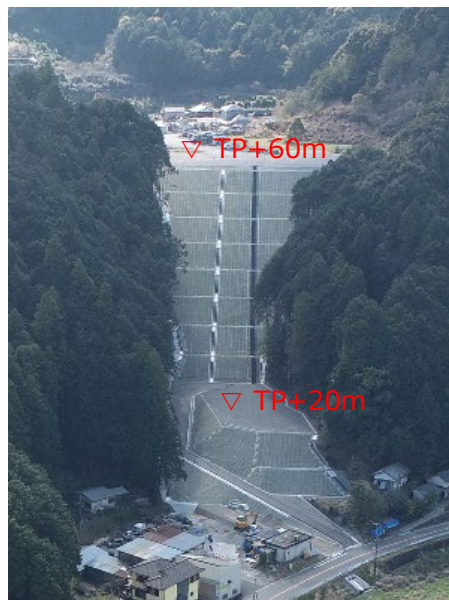
西田町長よりご挨拶

鮎田地区高台整備 概要

熊野川の河道掘削で発生した土砂約26,700m³を有効活用し、掘削土砂の受入地として、高台を整備しました。

高台は、海拔20mに一時避難場所として820m²の平場を設け、海拔60mまで避難できるようにしました。

今後は、紀宝町・鮎田区において、高台に食料や常備菜などの備品を置き、地域住民は月1回ほどの割合で、高台への避難訓練に取り組むとこととしています。



川尻事務所長より祝辞



鮎田区長より高台整備を行った(株)野平組に感謝状贈呈



【問い合わせ先】
国土交通省 近畿地方整備局
紀南河川国道事務所 調査課

〒646-0003
和歌山県田辺市中万呂142
TEL 0739-22-4813